

2025 年度版 臨床実習指導マニュアル

1) 臨床実習指導マニュアルの改訂

- 臨床実習の指定規則改正に伴い、2020 年度入学の学生から適応。
- 臨床経験5年以上であり、かつ臨床実習指導者講習会修了者が実習指導にあたる
- 診療参加型実習（Clinical Clerk Ship：CCS）にて実施
- 実習時間：
 - 施設内：1日8時間×5日間＝40時間まで ○施設外（課題）：1日1時間×5日間＝5時間
 - 合計 1週間45時間以内に設定
- ※養成校によっては、「自宅で行う課題は与えないで欲しい」
- ※あくまでも、実習は施設内で行うものであり、学外教育の一環

☆CCS 方式となり呼称が変化

呼称	役割
CS：臨床教育統括者	<ul style="list-style-type: none"> 学年担任教員と連携し、教育方針や対応を決定する 教員や臨床教育トレーニングスタッフとの情報共有
CE：臨床教育者	<ul style="list-style-type: none"> 担当学生の中心的指導者 見学患者の設定、実習スケジュールの組み立てなど学生のマネジメント できること・できないことを把握し学生の成長を促す 臨床経験5年以上かつ臨床実習指導者講習会の修了者
CTS：臨床教育トレーニングスタッフ	<ul style="list-style-type: none"> チームメンバーの中で CE の補助。CE が休みの時はフィードバックを学生に行う 他チームメンバーにもチームの一員として学生の見学を設定する場面はある CE、CTS がともに週休の場合や、学生に見学させたい症例がいる場合は、比較的若手の療法士（サポートスタッフ：SS）への見学も可

2) 実習指導時の要点

- 学生とのコミュニケーション、能力評価
 - ① 不安を抱えながらの実習であるため、指導者側から歩み寄る
 - ② まず学生の長所・短所（能力）を理解し、与える指示や指導を明確にする。
（学生に対しての解説（特に臨床推論）は、なぜそう考えたのかまで解説する）
 - ③ 学生のレベルに合わせた指導を行い、与える課題の難易度を調整する。

- Clinical educator (CE) や Clinical educational training staff (CTS) だけで抱え込まない

CE から「開始 1 w 後」「中間評価時」「終了時」に臨床教育統括者 (CS) へ学生・自身等の状況を報告！！

3) 実習を進める上での注意事項

- 患者見学時の注意事項, 挨拶, 整理整頓について
- フィードバックについて (別紙も参照のこと)
 - ① フィードバックは密室にならないように, オープンにする (セクハラ・パワハラ問題)
 - ② フィードバックの終了時間は 17 時 30 分までに
(基本は臨床中に解説, 指導, 17 時 30 分の間で疑問の確認や技術指導の時間を作る)
 - ③ 1 日当たりの実習時間 (自宅での課題も含む) が 8 時間以内に調整
(自宅での課題は 1 時間以内で行える設定とする, 自己研鑽は除く)
 - ④ 学生から連絡がなく, 病院に来ていない場合→CE or CS が, 養成校へ連絡し対応を待つ
(学生からの連絡を待つ) 学生の連絡先は聞かない
- 個人情報の管理
 - ① 施設内への個人 PC・タブレットの持込は許可. (メールのやり取りはしない)
近年, ICT 化により, PC, タブレットなどの持ち込みを希望する学生が増えています.
持ち込み申請を行えばデイリー等は PC で許可
取り扱いには厳重に注意し, 十分な監視を！！
☆持込む場合には, 申請書の記入を行い, 情報管理課へ提出
LinkStation→保存→係→実習係→指導者用→可搬記録媒体使用・借用 (持出) 許可申請書
 - ② 個人情報保護法・守秘義務の理解の確認, 患者情報保管の厳守
 - ③ ケースノート作成時の指導 (各養成校の実習要項を確認)
 - ④ 終了時患者情報の処理・破棄
- 感染症対策
実習開始前の PCR 検査実施は不要, 院内でクラスターが起こった際はその時の対策に従う
自身が体調不良になった場合は, 当院の外来受診をしてもらうため, 健康保険証の持参を伝える

4) 実習前の準備

1. 実習期間の確認

- 養成校, 実習期間によって目標設定, 課題量, 進行のタイミングが異なるため, 十分に確認しておく
- 実習期間は, 祝日を含む期間を採用する学校と, 含まない期間を採用する学校があり, 終了時期が異なる場合があるため, 十分注意する

2. 実習日程表, 実習プログラムの作成

- オリエンテーション時に開示・説明できるように準備
(実習終了日, 休み, 老健・訪問リハ見学, 家屋評価など)
- 実習プログラムは, 多様な疾患が経験出来るように実習を計画する

(段階的に出来ることを増やしていくように設定)

- ・学生の理解度、技能レベルに合わせてその都度修正

3. 学生が使用する更衣室、ロッカー、下駄箱（A 館側）の場所確認

- ・カードキーは総務管理となりました（2023 年から）。実習開始前に総務へ取りに行く。
更衣室は A 館 3 階（旧健診センター）の更衣室を使用（ロッカーはテンキー）
- ・学生が車利用の場合、総務から自家用車登録書をもらい、開始時に記入依頼する
学生の駐車場は、旧訪問看護ステーション跡の区画を使用
駐車場許可証を総務からもらい、車のダッシュボードにおいて見えるようにしておく
民家側へ駐車する際は、前向き駐車を！ 駐車場内で長時間の会話は控えるようにする
- ・誓約書（学校からのものがなければ、当院のもの）も記入依頼する
LinkStation→保存→係→実習係→指導者用→誓約書（自家用車）
- ・病院に向けた書類の原本は総務へ提出、コピーは実習係が保管
（実習終了時、コピーは学生に返却）
- ・昼食は C8 連峰を使用 院内スタッフも使用している為、配慮をして使用を
ゴミの分別に注意（他部署からのクレーム数件あり）

4. 必要書類

- ・養成校での指定があるものについては、指定の書類、書式を使用する
- ・特に指定がない場合で、学生が了承した場合のみ、当院で準備している書式を使用
「文書管理」→「管理」→「係」→「教育部」→「臨床実習」→「担当 CE 用」フォルダ
実習日程表、チェックリスト（態度・運動スキル、認知スキル）、デイリーノート

5. 老健・訪問見学の注意点について（重要！！）

※当院、当地域の特徴を知っていただく目的で、老健・訪問見学を実施

老健見学：老健責任者（前田太 PT）に実習 3～4 週目を目途に同一タイミングの実習生をまとめて日程を合わせる。（介護保険の説明を受ける）

訪問見学：訪問責任者（中垣 PT）に、老健見学が済んだ後、実習終了前 2 週目以降で日程を組む。見学に行く人数は実習開始時にあらかじめ伝えておき、「〇/〇～以降の週でお願いします」と言っておくとすれ違いは起きづらい。

※訪問見学の目的：訪問リハスタッフと話し合った共通認識

- ①訪問リハビリの概要説明を受ける（訪問リハの対象者、頻度や時間、訪問範囲など、どういうものかをわかるように）
- ②サービス内容の違い（入院リハや老健・通所リハとの違い、通所リハと訪問リハを併用する人の目的の違い）
- ③他職種連携（家族との関わり方、CM との関わり方、様々な情報を集約して CM に情報提供を行い各サービス間の調整を依頼）

※ただし、あくまでも当院、当地域の介護保険分野の特徴を知っていただく機会であるため、あまり強制的な指導はしなくて良い

5) 実習期間中

【初日にやること】

1. 学生の紹介, 実習生自身の自己紹介

※学生の集合時間：8 時 10 分 B 館職員玄関前

CE は学生を迎える準備をしておく

- ・下駄箱, 更衣室, ロッカーへの誘導
- ・CE が所属する病棟ミーティングへ引率・挨拶
- ・自家用車使用の学生は, 旧訪問看護ステーション跡の駐車場を使用するように連絡場所の案内を.

2. オリエンテーション

30～60 分程度確保しておく.

複数の学生が同時期に実習開始の場合, 代表の CE1 名で対応 (PT・OT・ST 学生合同で可)

・リハ部門・併設施設について

- ①施設におけるリハ部門の臨床体制と組織の説明
- ②併設部門の紹介 (老健, 特養, 一般・療養病棟, 外来)
- ③設備, 検査器具などの備品の所在説明
- ④昼食への対応や文献などの資料の利用方法

・臨床実習について

- ① CE の紹介
- ② 実習スケジュール (臨床実習予定表), 実習プログラムについて説明
- ③ デイリーノートの記載方法の確認 (SOAP)
- ④ 実習生の経験した症例数, 疾患, 今実習での希望疾患の確認
- ⑤ スキルチェックリストの確認
- ⑥ 記録・フィードバックの時間, 担当患者の治療時間, 治療時間以外の過ごし方
(16:00 頃～ デイリー記録を)
(16:40 頃～ 学生同士の座談会: 本日学んだこと等をアウトプットする場)
- ⑦ 学生の連絡先は聞かない. 何かあった場合は, 学校の教員と直接連絡をする
学生の体調不良関係は必ず, 学校の教員と連絡を取り, 対応をどうするかを相談
(CS が対応)

*実習の流れは, 学校からの指定のあるCCSの流れで展開.

スキルチェックリスト, デイリーノートの書式は学校の物を使用.

症例発表の有無, 実習の進め方は, 学校の方針に合わせて臨床教育統括者 (CS) と相談しながら各指導者の方針ですすめる.

【導入段階（例）】

- ① あらかじめ、実習プログラムを作成しておく
（多様な疾患が経験出来るように実習を計画し、段階的に出来ることを増やすように設定）
- ② 学生と面談し、この実習での最終的な目標を確認。
1週間ごとの目標（STG）を具体的に立てる（1週間の振り返り）。
- ③ 導入段階では、まずは解説（見学）から
治療計画や、目標設定においても見学から行う
- ④ スキルチェックリストを活用して学生の経験の把握を図る。
例）一日の最後にスキルチェックをCE or CTSと一緒にやる。
経過を追う患者様を設定しケースノートで日々の変化を追う。問題点抽出や目標設定なども判断基準を開示する形で解説し、模倣前期～後期の段階でアドバイスしながら考えてもらう。
- ⑤ 学生をケース患者のチームの一員として取り込み、初期評価時の情報伝達、チーム内ゴールの共有、訓練の目的、他療法訓練時の情報共有など、これまでとは関わり方が異なる。
イメージ的にはリハビリアシスタントとして接すると良いかも。

【展開段階】

- ① 課題が適当量であるか配慮しつつ、ケースノート（学校によって異なる）の中で問題点抽出・目標設定・プログラム立案をまとめてみる。統合と解釈は必要であれば書いてもらっても構わないが、患者様の全体像を把握できているかが重要。
- ② 学生の中間評価の実施
評価結果を学生へフィードバックすることで実習生・指導者双方の認識のずれを修正できる。悪い点のみでなく良い点も伝え、後半へ向けた具体的なアドバイスを心がける
（実習責任者も同席している）
- ③ 日々のデイリーノートの確認・指導、治療の展開

【まとめ段階】

- ① 養成校より指定のある場合は、サポートをしていく。特に指定がない場合は、症例発表はしない
養成校にて臨床実習として、学内実習の時間が設けられている（実習のまとめや発表会など）
- ② 終了時の挨拶
 - ・最終週の月曜朝礼での挨拶
 - ・最終日の関連病棟スタッフへの挨拶、朝リハミーティングの挨拶
- ③ 評価表の記入
指導者、他スタッフの意見も聴取しながらCEが記入する。
記入時は必ず臨床教育統括へ下書きを提出し、確認後清書する
- ④ 最終評価の実施（実習責任者も同席している）
実習期間中で成長したこと、今後課題して取り組んで欲しいことなど
- ⑤ お弁当金の支払い（総務より支払いの連絡あり） 時期：月末、実習終了前
- ⑥ 学生の個人資料（自己紹介の書類）の返却 忘れやすいため注意下さい。
- ⑦ カードキー、駐車場許可証を受取り、総務へ返却する。

【主な実習 1 日の流れ】

8：30～8：50 1 日のスケジュールの確認，チームミーティングに参加
8：50～11：50 午前の臨床
11：50～12：00 チームカンファレンスに参加
12：00～13：00 昼休憩
13：00～15：00 午後の臨床
15：00～16：00 選択的学習（臨床見学，課題，技術練習，カルテ記載など）
16：00～16：30 デイリー
16：30～17：00 フィードバック
17：00～17：20 座談会
17：30 実習終了

※選択的学習の時間を流動的にスケジュール調整しても良い，指導者の FB の時間の変更なども可

※多くのカンファレンス，担当者会議，家屋評価などへの参加は積極的に行ってください

※他職種への見学も可

※座談会は，17：00 開始を厳守してください，様子でファシリテーターをつける可能性もあります，

※厳重注意として，

あくまでも，臨床や業務優先です，自身の業務が行える範囲で，マネジメントやスケジュール調整をしてください，

学生を一生懸命指導するのは重要なことですが，学生よりも職員教育（新人や若手）が重要性としては高いです，

学生は学校の管轄ですので，困ったら，各療法の CS に相談を！！

6）2：1 モデルの推奨

- ・指導者 1 名に対し，学生 2 名のスタイル，
- ・共同学習効果とピアサポート（仲間同士の支え合い）
- ・各学生によって目的が異なることやスケジュールを計画することなどがデメリットであるが，学習効果としてのメリットが大きい

7）学生の慰労会について

- ・慰労会は 2022 年度より原則として行っていない（実習が学校の管轄となっているため）
- ・ただし，実習に関わった療法士には，リハセンターからの慰労として，お弁当を出前で頼んで昼食を食べることは可
- ・療法士一人につき 1500 円まで，会計係に声をかけてお金を預かり，注文した弁当が 1500 円未満だった場合に余った金額は返却する。（学生 2 人担当したから，3000 円ではない）
 - ＊一番学生と関わる機会が多かった CE と CTS は基本的には参加，
 - その他のメンバーは CE 中心に自由に決定，

更新 R7 年 4 月 1 日